



概要

Profile



全国内水面漁業協同組合連合会

National Federation Of Inland water Fisheries Cooperatives

ごあいさつ

全国内水面漁業協同組合連合会代表理事会長の谷 公一でございます。10年後、20年後を見据え、持続可能な内水面漁業づくりにチャレンジして参ります。微力ではございますが、内水面漁業の発展に全力を尽くす所存ですので今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

内水面漁協の実態としては、組合員や遊漁者の減少、職員の確保難という厳しい状況の中で、漁業に被害を与えるカワウや外来生物への対応に加え、近年の地球規模での気候変動に伴う豪雨災害等による河川環境の悪化など課題は山積みと認識しております。なかでも、従事者である内水面漁協組合員の減少は水産資源の安定的な供給や内水面漁業の有する多面的機能の発揮に支障を来しつつあります。そうした内水面漁業の生産体制の脆弱化への対処として、更なる人材の確保やICTなどの先端技術の導入も重要になってきます。人材については、現在各地域において行なわれている、地方自治体や漁協等が主体となった新規漁業就業者の確保に向けた取組みへの支援強化などの人材確保・育成が急務です。

また、全国の内水面漁協等のモデルとなるような漁場管理や先進的な取組への支援を行うとともに、効率的な漁場管理や内水面漁業活性化のための方策を総合的に検討してまいります。

平成26年6月に内水面漁業の振興に関する法律が施行、全国で「都道府県計画」の策定や「協議会」の設置がなされています。それらの進展を図るとともに、各地域の地域づくりに内水面漁協の役割は大事で不可欠なのだ、より重要視されるような存在にしていきたい、地域の中で頼りにされ、意見を求められるような存在を引き続き目指したいと考えております。

内水面漁協が将来にわたり多面的機能などその役割を持続的に果たしていくため、その検討の場に現場の声や課題を届ける役目を全うすべく、代表理事会長として尽力して参ります。

皆様のお力添えをいただければ幸いです。

令和7年6月

全国内水面漁業協同組合連合会
代表理事会長 谷 公一



目次

1. 団体の概況	2
2. 目的と沿革	2
3. 組織	2
4. 役員	3
5. 団体の構成	4
6. 取り組み	5
本会事業	
国庫補助事業	
国庫委託事業	
主な行事	
7. 内水面漁業の生産概要	7

1. 団体の概況

団体名	全国内水面漁業協同組合連合会
設立	昭和28年10月31日
法的根拠	水産業協同組合法(昭和23年法律第242号)
所在地	本所 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1丁目10-4丸石ビル4階 日光支所 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2482-3
会員数	都道府県内水面漁業協同組合連合会 (正会員 40、准会員 1、賛助会員 6)
役員構成	代表理事会長、副会長理事(6名)、専務理事、理事(8名) 代表監事、監事(2名) 計 19名
職員	本所 5名、日光支所 2名 計7名
取引金融機関	農林中央金庫 りそな銀行 足利銀行 ゆうちょ銀行

2. 目的と沿革

目的

この連合会は、会員が協同して経済活動を行い、所属員の漁業の生産能率の向上等その事業の振興を図り、もって所属員の経済的、社会的地位を高めることを目的とする。

沿革

昭和28年10月31日設立。昭和30年代から始まった開発事業に関連する漁業補償への対応調整にあたるほか、漁場の生産基盤を整備するための環境調査を実施してきた。このとき遊漁人口は飛躍的に増加し、琵琶湖産アユ種苗の全国への供給は遊漁者の増加に大きく貢献したが、近年では各県における人工種苗生産技術の発達により、琵琶湖産アユ種苗の需要は減少している。

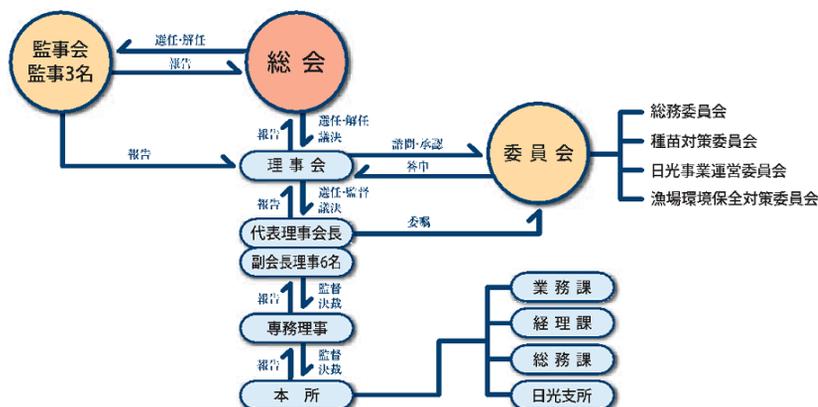
昭和40年代後半から、内水面漁業における生産は金額・数量ともに停滞し始め、平成9年に河川法が改正されたにも関わらず河川環境の改善は思わしくなく、一方で外来魚やカワウなどによる食害問題や魚病などの問題が多発しており、その対応は現在にまで至る。

平成25年度から、水産庁事業の「水産多面的機能発揮対策事業」が内水面にも適用され、漁協が担っている多面に亘る活動が国民へ広く理解が進むように、漁協と地域との連携によって多面的な活動が推進されることとなった。

平成26年6月20日第186回通常国会において「内水面漁業の振興に関する法律」が議員立法により成立、同月27日に公布され、内水面漁業の振興と健全な発展と漁場環境の回復及び魚類資源の再生に係る根拠法令が整備された。同法律に基づき平成29年4月に水産基本計画が変更された。

令和7年現在、正会員40、准会員1、賛助会員6により構成され、645漁協・約16万人の組合員が傘下となっている。

3. 組織



4. 役員

令和7年6月25日の通常総会において役員改選を行い、新役員を選出。任期は、3年後の総会終了まで(定数は、理事16名 監事3名計19名)。

代表理事会長



谷 公一
員外理事

副会長理事(6名)



滑川 幸男
千葉県内水面漁連会長



渡部 完
兵庫県内水面漁連会長



佐藤 仁一
宮城県内水面漁連会長



中島 謙二
島根県内水面漁連会長



渡邊 典浩
三重県内水面漁連会長



宮名利 光廣
おおいた河川漁連会長

専務理事



中奥 龍也
員外理事

理事(8名)



齋川 隆夫
青森県内水面漁連会長



湊屋 啓二
秋田県内水面漁連会長



松元 平吉
群馬県漁連会長



萩原 剛
山梨県漁連会長



尾藤 義昭
岐阜県漁連会長



八田 伸一
石川県内水面漁連会長



米村 義信
山口県内水面漁連会長



江上 敬司郎
宮崎県内水面漁連会長

監事(3名)



代表監事
佐野 昇
滋賀県河川漁連会長



村山 賢二
新潟県内水面漁連会長



橘本 義美
徳島県内水面漁連会長

5. 団体の構成

(令和7年6月)

〔正 会 員〕				
漁 連 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	会 長 名
青森県内水面漁連	030-0802	青森市本町1丁目4-26 プレスビル102号室	017-777-9620	齋 川 隆 夫
宮城県内水面漁連	989-6405	大崎市岩出山池月字上田50 江合川漁協内	0229-78-2526	佐 藤 仁 一
秋田県内水面漁連	010-0951	秋田市山王3-8-15 水産会館	0186-84-8058	湊 屋 啓 二
山形県内水面漁連	990-8570	山形市松波2-8-1 県庁水産振興課内	023-641-2407	大 場 一 昭
福島県内水面漁連	965-0816	会津若松市南千石町5-33	0242-26-7534	佐 川 泉
茨城県内水面漁連	310-0011	水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館	029-231-1506	高 杉 則 行
栃木県漁連	329-0423	下野市谷地賀1946番	0285-37-9277	蝶 良 昭 人
群馬県漁連	371-0036	前橋市敷島町13 水産会館	027-233-6011	松 元 平 吉
埼玉県漁連	347-0011	加須市北小浜1060-1 埼玉県水産研究所内	0480-53-4211	松 本 泉
千葉県内水面漁連	260-0021	千葉市中央区新宿2-3-8 水産会館	043-242-6891	滑 川 幸 男
東京都内水面漁連	190-0171	あきる野市養沢1311 秋川漁協内	042-596-2215	安 永 勝 昭
神奈川県内水面漁連	231-0011	横浜市中区太田町2-21-2 新聞ビル3階	045-212-4016	栗 原 信 二
新潟県内水面漁連	950-0902	新潟市中央区南万代町13-3 松崎ビル	025-241-5795	村 山 賢 二
富山県内水面漁連	930-0096	富山市舟橋北町4-19 森林水産会館	076-441-6124	東 秀 一
石川県内水面漁連	929-0217	白山市湊町チ188-4 石川県水産総合センター生産部美川事業所内	076-278-6106	八 田 伸 一
福井県内水面漁連	910-0816	福井市中ノ郷町34-10 福井県内水面総合センター内	0776-60-1180	此 下 美 千 雄
山梨県漁連	400-0121	甲斐市牛匂518-1 水産会館	055-277-7393	萩 原 剛
長野県漁連	380-0936	長野市岡田町148-5 長野県漁連会館3階	026-228-0125	古 谷 秀 夫
岐阜県漁連	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 水産会館	058-272-3931	尾 藤 義 昭
静岡県内水面漁連	420-0857	静岡市葵区御幸町6-3 静岡県内水面漁業会館	054-252-2727	鈴 木 敏 夫
愛知県内水面漁連	441-1374	愛知県新城市町並26番地 みねの修事務所内	0536-23-6886	峰 野 修
三重県内水面漁連	519-2732	度会郡大紀町野添163	0598-83-2293	渡 邊 典 浩
滋賀県河川漁連	520-0801	大津市におの浜4-4-23 水産会館	077-522-0126	佐 野 昇
京都府内水面漁連	600-8847	京都市下京区朱雀分木町市有地閑連10号棟2階	075-311-6783	栗 山 正 隆
兵庫県内水面漁連	650-0012	神戸市中央区北長狭通5-5-12 県土地改良会館3階	078-341-8899	渡 部 完
奈良県漁連	630-8114	奈良市芝辻町85-10 自由民主会館3階	0742-22-1410	小 川 彰 信
和歌山県内水面漁連	649-6112	紀の川市桃山町調月32-3 水産試験場内水面試験地内	0736-66-0477	川 口 恭 弘
鳥取県内水面漁連	689-3546	米子市熊党410 日野川水系漁協内	0859-27-3257	佐 藤 英 夫
島根県内水面漁連	699-5133	益田市神田町イ614 高津川漁協内	0856-25-2911	中 島 謙 二
岡山県内水面漁連	700-0824	岡山市北区内山下2-11-18 岡山共済会館	086-225-2562	中 田 公 人
広島県内水面漁連	730-0051	広島市中区大手町2-9-6 水産会館	082-249-1185	山 中 幸 男
山口県内水面漁連	753-0021	山口市桜島三丁目2-1	083-920-5339	米 村 義 信
徳島県内水面漁連	770-0873	徳島市東沖洲2-13 水産会館	088-664-3212	橋 本 義 美
高知県内水面漁連	781-5241	香南市吉川町吉原1662-1	0887-55-2220	吉 村 正 男
福岡県内水面漁連	812-8577	福岡市博多区東公園7-7 県庁水産振興課内	092-292-6836	原 口 剣 生
熊本県内水面漁連	861-0542	山鹿市志々岐 1615-1	0968-43-4575	江 藤 俊 男
大分県内水面漁連	879-7302	豊後大野市犬飼町久原686-5	097-578-0105	若 松 成 次
おおいた河川漁連	876-0113	佐伯市弥生大字山梨子862番地 番匠川漁協事務所内	0972-46-1701	宮名利 光 廣
宮崎県内水面漁連	880-8512	宮崎市松山1丁目1番1号 宮崎観光ホテル西館3階 327号室	0985-22-5476	江 上 敬 司 郎
鹿児島県内水面漁連	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1 県庁水産振興課内	099-251-2313	山 田 満

〔准 会 員〕				
漁 連 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	会 長 名
滋賀県漁連	520-0801	大津市におの浜4-4-23 水産会館	077-524-2418	佐 野 高 典

〔賛助会員〕				
団 体 名	郵便番号	所 在 地	電話番号	会 長 名
大阪府内水面漁業連絡協議会	618-8570	大阪府三島郡島本町桜井二丁目1番1号 島本町都市創造部にぎわい創造課内	075-962-2846	大 西 博 之
一般社団法人 北海道内水面漁業連合会	074-0411	北海道雨竜郡幌加内町字幌加内	0165-26-7007	中 南 裕 行 (会長代理)
全国養鰐振興協会	441-2224	愛知県北設楽郡設楽町字豊邦字豊詰27 JF愛知県淡水内	0536-64-5311	小 堀 彰 彦
全国鮎養殖漁業組合連合会	520-0801	滋賀県大津市におの浜4-4-23 水産会館 滋賀県淡水養殖漁協内	077-521-4193	木 村 泰 造
日本養鰐漁業協同組合連合会	105-0013	東京都港区浜松町1-19-6 三和フォーワーディングビル6階	03-6441-3077	木 下 優 喜
全国養鰐振興協議会	311-3513	茨城県行方市手賀786-3 霞ヶ浦北浦小割式養殖漁業協同組合内	0299-55-3448	岡 田 広

6. 取り組み

本会事業

1. 指導事業

水産庁等関係省庁からの通達や指導事項の伝達指導、水産業協同組合法や漁業法、内水面漁業の振興に関する法律等の法令解釈等についての指導を実施する。内水面養殖用の保険「内水面養殖事業者向け補償制度」について運用し、全内漁連傘下の養殖団体・事業者の持続的な経営を支援する。

2. 広報活動

本会の取り組みを広く国民に普及啓発するため、ホームページ等により業務内容および各県内水面漁連のアユや溪流魚の釣り情報等を提供する。また、併せて内水面漁業関係の活動を会員や関係者に伝えるため、機関誌「ぜんない」を発刊(年4回)している。

さらに、全国の小中学生を対象とした川づくりの標語募集や、川や湖の魚に親しむ漁協の活動を支援して、内水面における魚類等水産資源の維持培養と持続的な利用の推進を啓発している。

3. 冷水域研究支援事業

国立研究開発法人水産研究・教育機構が栃木県奥日光の、湯ノ湖・湯川において実施する「自然環境に配慮した水産業の振興を図るための試験研究」を円滑に推進するため、昭和38年より同機構の依頼により次の業務を受託している。

- (1)調査業務として、釣魚者の協力を得て行う、湯ノ湖・湯川における魚類資源動態調査
- (2)環境保全業務として、湯ノ湖・湯川における釣り場管理事業に付随するゴミ類の不法投棄防止および除去、湿原立入禁止区域への進入防止の啓発、水域環境の監視、水質調査
- (3)危険防止業務として、湯ノ湖・湯川における水難防止のための必要な措置

4. 河川放流用アユ種苗配付事業

本会は、設立当初から、放流・養殖用として琵琶湖産アユ種苗の斡旋を行ってきた。昭和36年のアユ種苗配給機構の改正を機に、河川放流用アユ種苗について、本会が必要者側の窓口となり、標準価格の交渉および斡旋等を行っている。

5. 要望活動

内水面漁業を振興するうえでの事業改善や予算等に係わる要望をとりまとめ、関係団体との調整を図って、関係議員や省庁、都道府県等に対応を要請する。

6. その他の事業

外来魚・カワウ対策、及び漁場環境改善や普及啓発に係る資料や調査研究報告書の作成、漁協の組合員募集を行っている。

国庫補助事業

令和7年度補助事業

1. 内水面水産資源被害対策事業

広域的に実施するカワウ・外来魚対策等がPDCAサイクルに基づき円滑かつ効果的に遂行されるよう、必要な調査・検証、それに基づく内水面漁業者等に対する指導・助言及び講習会の開催、ブロック間の事業計画に関する企画調整・情報交換等を実施する。

2. 長期研修支援事業

漁業・養殖業への新規就業希望者を対象に、漁業・養殖業の現場での長期研修を支援し、新たな人材の確保と育成を図る。

3. みんなでやるぞ内水面漁業活性化事業

内水面の漁連及び漁協が行う取組(コーディネーターの設置・ゾーニングや釣り人等と連携した漁場管理・ICTを活用した漁場管理の高度化)への支援を行うとともに、効率的な漁場管理や内水面漁業活性化のための方策を総合的に検討する。

国庫委託事業

令和7年度委託事業

1. 漁場生産力・水産多面的機能強化対策支援委託事業

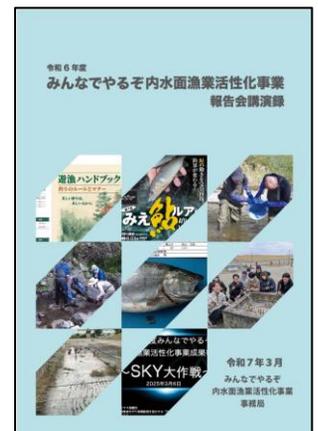
水産業や漁協が持つ多面的機能について、内水面部門の取り組みを全国的に推進支援するため、講習会の開催や専門家の派遣等のサポート体制を構築して活動組織を支援し、令和6年度事業の自己評価の結果の取りまとめ、シンポジウム(事例報告会)の開催等を行う。

2. 効果的な内水面水産資源被害防止技術開発事業【外来魚・カワウ】

外来魚の生息場所を的確に把握する手法やそこでの効率的な駆除手法、先端技術を活用したカワウ被害対策手法の開発及び効果検証等の検討を行い、内水面漁業者等がこれらの技術を活用して効果的に外来魚駆除及びカワウ被害対策を行うための普及啓発に資することを目的とし、本会は、この事業の評価・検討を行うための有識者で構成される検討委員会を設置して調査・研究に助言を与え、それらの成果を水産庁に報告、会員へ情報提供する。

3. 資源回復のための種苗育成・放流手法検討事業【アユ】

内水面水産資源のうちアユ資源について、生息環境の調査・分析などを通じて漁場環境に応じた資源増殖等の手法を検討し、内水面漁業者等がこれらの成果を活用出来るようするための普及啓発に資することを目的とし、本会は、この事業の評価・検討を行うための学識経験者および有識者で構成される検討委員会を設置して調査・研究に助言を与え、それらの成果を水産庁に報告、会員へ情報提供する。



事業で作成した冊子等(外来魚駆除対策、カワウ対策、ウナギ生息環境改選支援事業、みんなでやるぞ内水面漁業活性化事業)

主な行事

1. 全国内水面漁業振興大会

全国の内水面漁業者が一同に会し、内水面漁業における現状と課題を共有して、それらの改善を図るため関係各機関に要望する。さらに大会宣言を採択して、一層の内水面漁業の振興を図る。

2. 全国内水面漁業振興功績者表彰

内水面漁業の振興発展に寄与し、特に優良と認められる各都道府県内水面漁連、漁協及びその職員等において、功績が顕著な者を顕彰する。

3. 全国川づくり標語コンクール

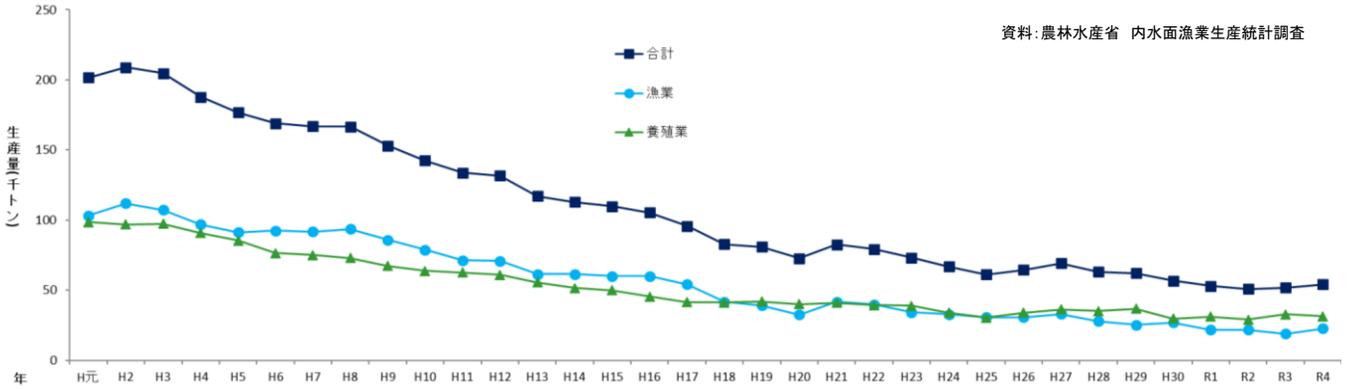
本会傘下の都道府県漁連が、学童等を対象に募集した生物環境の保全やマナー向上に関する標語を全国規模で選考し、優秀な作品を表彰して啓発普及を行う。

4. 研修会の開催

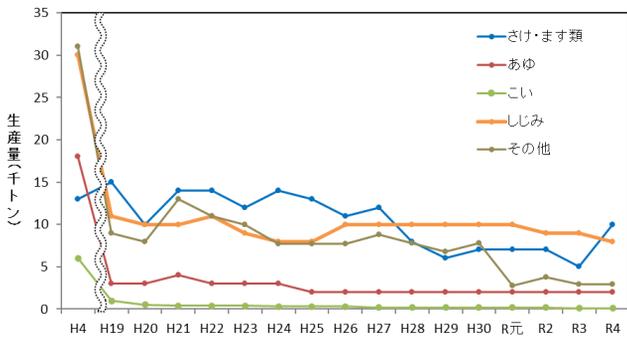
全国の漁連、漁協の役職員を対象に、漁協運営に関する課題の研修を実施して効果的な運営を推進する。

7. 内水面水産業の生産概要

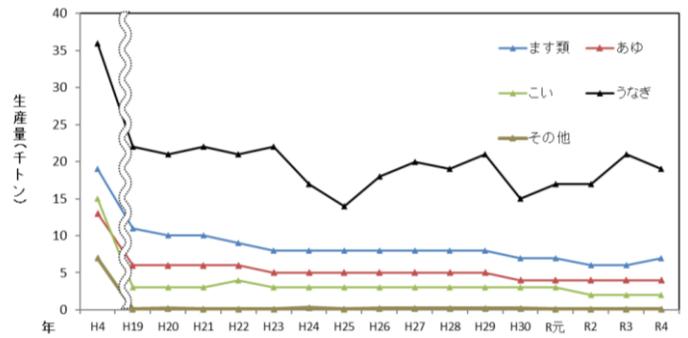
内水面漁業・養殖業累計年生産量の推移



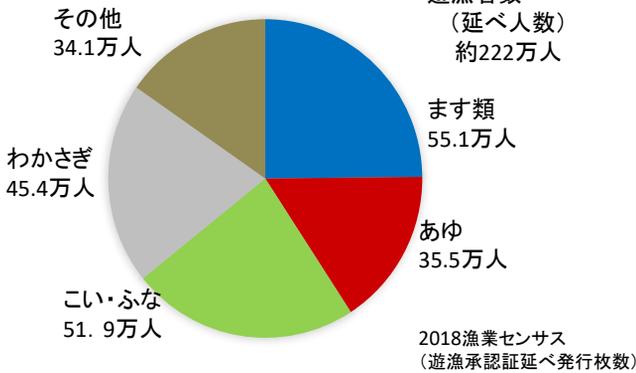
内水面漁業の主要魚種生産量



内水面養殖業の主要魚種生産量



遊漁対象魚種別遊漁者数



ウナギなど生き物の隠れ処となる、石倉カゴ増殖礁を河川に設置する様子 (福島県の請戸川)

本所

全国内水面漁業協同組合連合会事務所
〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町1-10-4丸石ビル4階
TEL: 03-6260-9595
FAX: 03-5296-2030
e-mail: zennaigyoren@naisuimen.or.jp
URL: <https://www.naisuimen.or.jp>

アクセス

JR山手線神田駅 東口 徒歩3分
東京メトロ銀座線神田駅 1番 徒歩4分
JR総武線新日本橋駅 4番 徒歩3分



日光支所

湯ノ湖釣り事務所 (5~9月)
〒321-1662 栃木県日光市湯元官有無番地
TEL: 0288-62-2524
FAX: 0288-62-2526

葛蒲ヶ浜事務所 (10月~4月)
〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2482-3
TEL: 0288-55-0702
FAX: 0288-55-0767